

[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	無電柱化推進計画等検討業務
業務概要	本業務は、道路の防災性向上、安全な通行空間の確保、良好な景観形成等の観点から、管内の無電柱化計画（案）を策定するとともに、無電柱化を推進するための新たな整備手法を検討し、現場にフィードバックすることを目的とする。また、併せて上述の観点から道路維持管理業務の効率化に関する検討を行うものとする。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 越智 繁雄 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約年月日	平成26年 7月29日
契約業者名	(株)近代設計
契約業者の住所	東京都千代田区鍛冶町1-9-16
契約金額	¥14,990,400円（税込み）
予定期格	¥14,990,400円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するに当たっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 株式会社近代設計は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、株式会社近代設計と契約を行うものである。
業務場所	関東地方整備局管内
業種区分	土木コンサルタント関係
履行期間（自）	平成26年7月30日
履行期間（至）	平成27年3月20日
備考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。